

千葉県護国神社 令和6年度秋季大祭奉仕活動

千葉県護国神社は、戊辰の役から大東亜戦争に至るまで、国事国難に殉ぜられた千葉県出身並びに縁故ある方々の英霊を奉斎しており、現在の合祇祭神は5万7千余柱であります。

10月10日(木)、令和6年度千葉県護国神社秋季大祭が厳かに斎行されました。

◆ 6年10月6日(日) 0900～1100 境内の清掃奉仕

10月10日に斎行される秋季大祭の準備として、境内の清掃奉仕を実施しました。

当初、10月5日(土)の予定でしたが、雨天中止で翌日に実施することになりました。

青木副会長(木更津支部)、河西監事役(沼南支部)、松田理事役(四街道支部)、三浦理事役(千葉美浜支部)、市川支部 山口会員、沼南支部 佐藤会員、山武東金支部 鈴木会員(千葉県郷友会会長)の計7名の会員が参加しました。

また、千葉県郷友会から、2名が参加されました。

会員は、慣れた手つきで境内の落ち葉集積、除草作業、枯れ枝の伐採、灯籠の手入れ及び石柱の苔落としなどを実施しました。

作業終了後、社務所内において会員相互の歓談により親睦が図られました。

◆ 6年10月10日(木) 0830～1100 車両統制

河西監事役(沼南支部)、三浦理事役(千葉美浜区)、生見千葉若葉支部長、千葉若葉支部 二瀬会員及び沼南支部 渡辺会員の計5名の会員が参加し、神社専用駐車場及び臨時駐車場の車両統制、並びに参列者の誘導を実施しました。

小雨の中、大祭は神社関係者、来賓招待者、各市町村遺族会会長等約80名の参列により、10時から11時まで計画どおり実施されました。来賓者には、千葉市長、千葉県隊友会 菊地会長、千葉県郷友会 鈴木会長、下総水交会 野村会長の他、陸自第1空挺団 副団長の姿が見受けられました。

式の最後に竹中宮司から、今回も千葉県隊友会、千葉県郷友会の奉仕活動のお陰で秋季大祭を無事に斎行できた旨のお礼のお言葉がありました。

最後に竹中宮司を囲んでの記念写真を撮りました。

千葉県護国神社担当理事役 三浦 洋

令和6年10月6日(日)清掃作業奉仕



令和6年10月10日(木)秋季大祭

